

知内丸山（665m）、七飯岳（779m）

実施日：平成27年10月31日、11月1日

参加者：藤木（た）リーダー、藤木（晴）SL、渡邊、八重樫、今野、太田、近藤・・・7名

行程：31日、駐車場発；9時50分、230m地点小休憩；10時45分、百手観音；11時5分、知内丸山（665m）頂上；12時15分下山；12時25分、見晴尾根昼食；12時50分～13時10分、百手観音；13時45分駐車場帰着；14時35分

11月1日、碎石場コース登山口発；8時50分、広場；9時35分、城岱牧場入口；10時25分、東側岩頭入口；11時頃、七飯岳（779m）頂上；11時15分、下山；11時20分、城岱牧場上部作業道の横で昼食；11時45分～12時15分、駐車場到着；14時07分

朝5時30分、伊達に7名が集合、車2台に分乗虻田より高速に乗り大沼公園で下車、函館バイパス・木古内・江差専用道を使い、茂辺地で下車、一路知内の小谷石小学校跡の駐車場着9時30分、改装が終わり立派に成っていた。



消防の許可が下りず、宿泊は出来ない相で残念。

体操を終え、登山準備後、藤木SLを先頭に9時50分出発。中の沢川の渡渉に手間取る。杉林の斜面をジグを切って登り、紅葉を愛でながら、高度を稼ぐ。



10時45分、ブナの大木八面樹に到着。小休憩、11時5分、百手観音に到着、中は洞になっていた。自然の逞しさに驚く。



少し急登が続く、周囲の紅葉が登りの辛さを軽減してくれた。草付の斜面は滑るぞ、下りは要注意。

少し開けた処に来た。急登が続く、岩の裾をロープを頼り登る、油断できないぞ。

千畳敷、

風当たりが強いから 風岩



展望の良い、眼下に小谷石の部落を見下ろす。

鹿立

550mの草付稜線



頂上直下には2か所ほど丈の長い笹が茂っていた。

知内丸山（665m）頂上、12時15分到着

4名が初登頂、笑顔でハイパチリ。

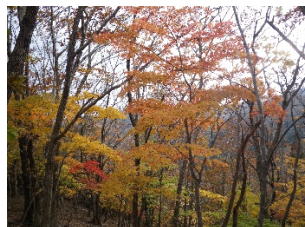
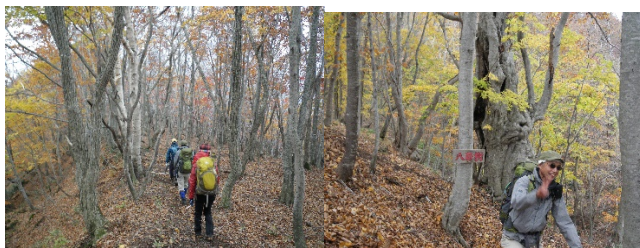


西側の山への縦走路の踏み跡がかすかに有った。

下山12時25分、見晴の良い尾根道で12時50分～13時10分まで昼食を摂る。



草付の急斜面を下り時、油断でコケ、尻滑りをする、雪の斜面を滑る感覚で爽快で有った。
今年最後の紅葉を愛でながら、足取りも軽く下る。



中の沢の渡渉は小石や小枝を流水に入れ、それを足場に慎重に渉る。



ハイもう少しですよ。

登山口駐車場に 14 時 35 分帰着。
全員無事登山を終え、まずはおめでとう。
今日の宿仁山高原の麓仁山温泉ホテルに 16 時 30 分頃
到着、2 部屋を取り、風呂も立派。



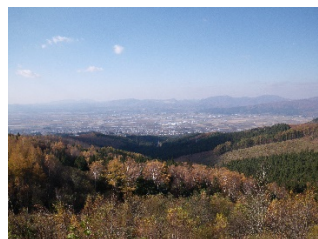
入浴後、18 時～刺身とジンギスカン鍋を肴に宴会と夕食を摂る。20 時お開き。
早めの就寝で 21 時には床に就き、22 時頃は熟睡する。

11 月 1 日（日）、起床 5 時、朝風呂に入り、7 時より朝食、函館マンウテックラブの内城女史が 8 時前に今

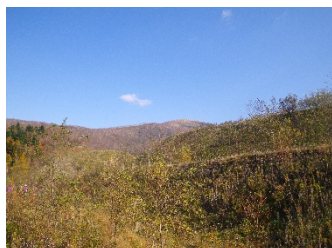
日の登山予定の七飯岳の案内にホテルに見えられた。
ホテル発 7 時 55 分、北斗市の役場駐車場に内城さん以下 13 名の方々が集まって下さり、有り難い事です。
登りは碎石場コースの登山口で相互の挨拶後、8 時 50 分に函館マウンテンクラブの皆さんを先頭に登山開始する。



登山道は余り鮮明で無い、ガイドが居ないと間違い相



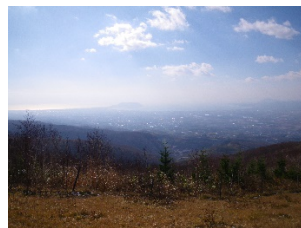
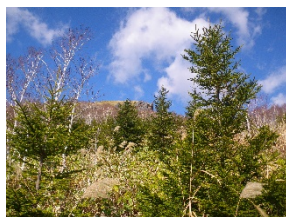
9 時 35 分、開けた広場に到着。正面に七飯岳



白樺と檜林の道なき登山道をひたすら登る、城岱牧場入口に 10 時 30 分到着。



山の裾を東側にトラバースして、植林地を北に取り岩頭に向かう。



偉容を誇る岩山だ、岩山の窪みを登ることに成相
三点確保で慎重に登る。日蔭に残雪あり。



上部は東西に長い尾根になっており、東のピークだ。麓からは把から無い。無線小屋は屋根も抜け落ち、アンテナも朽ち果て、無残な姿だ。興醒めた。



七飯岳（779m）頂上11時15分登頂、全員初登頂風も無く、ハイ笑顔でヤッタネ。



下山11時20分、城岱コースを降りる。牧場の横の作業道縁で11時45分～12時15分昼食。



牛は麓の小屋入りか姿無し。

立派な舗装道路に出た、この道を下る。

400m地点から短縮路林道を南に下る、途中林道崩壊で藪漕ぎをする。結構楽しい下りでした、探索のマウンテンクラブの案内人さんご苦労さん、有難う。舗装道路の歩きは脚への負担が大きい、疲れてくる。

歩きは土が最高だ

14時07分登山口駐車場に帰着。

全員初めての山に登頂出来、改めてガイドして下さった函館マウンテンクラブの皆さんに感謝します。この駐車場で解散する。

15時～15時45分森町の駒ヶ岳麓のチャップリン館に入浴、登山の疲れを癒す。温泉最高だね。

八雲から高速に乗り、静狩PAで解散する。自宅に19時頃帰宅。企画・宿の手配、計画書の作成などリーダー、会計さん、長時間の運転、運転手さん本当に有難うございました。お疲れさんでした。楽しい二日間でした。感謝いたします。

近藤記